

③9 ブラジル移民住宅



旧所在地	ブラジル、サンパウロ州レジストロ市		
構造、階数、用途	木造、2階建、住宅		
建築年	1919	移築年	1975
最高高さ(m)	6.23	標高(m)	100.80
建築面積(㎡)	80.38	延床面積(㎡)	123.94

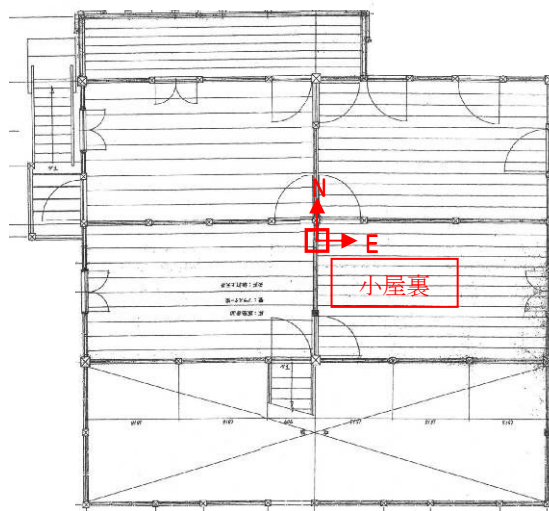
●ブラジル産の堅い材木を加工して造られているが、日本人大工の手が入り、和風の工法が使われている。

●1階センサーは、レンガを敷き詰めた床の上に設置した。

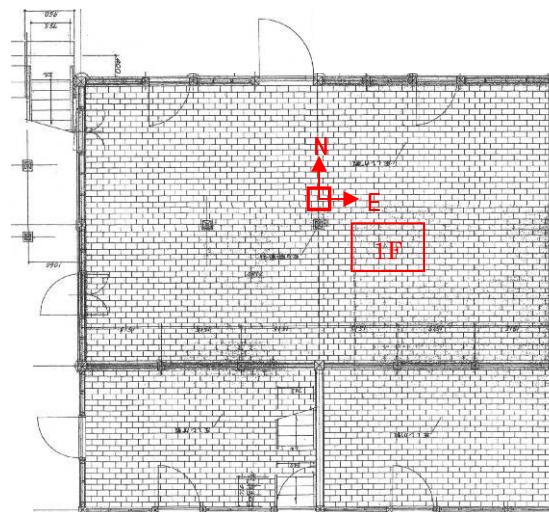
●固有振動数が高い一つの理由として、そのような堅い木材の剛性が寄与していると思われる。

○センサー設置状況

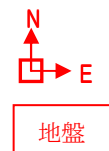
短辺
→ 長辺



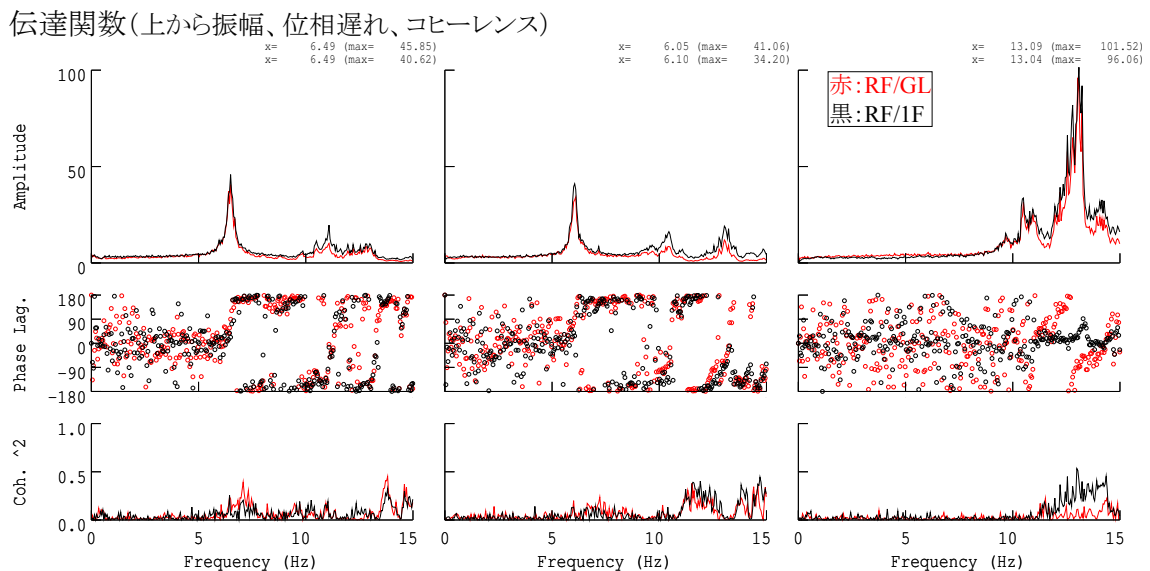
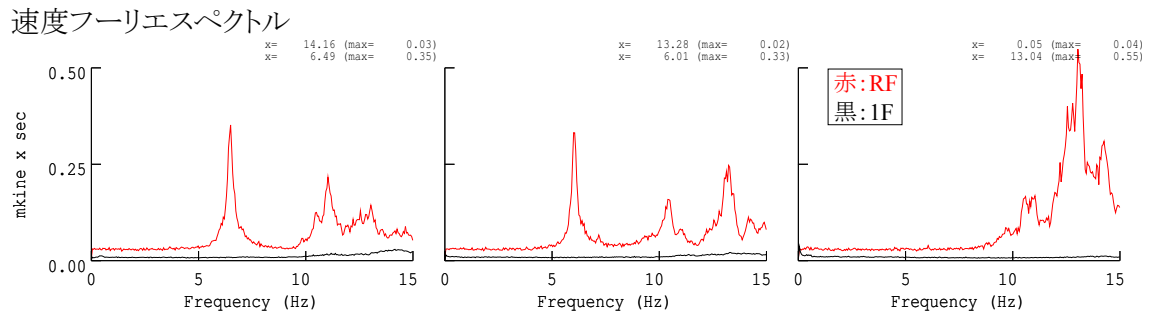
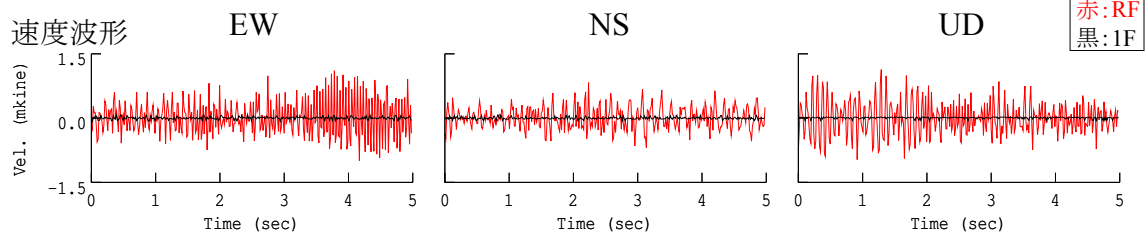
2 階平面図



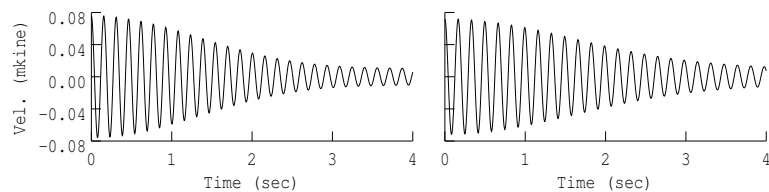
1 階平面図



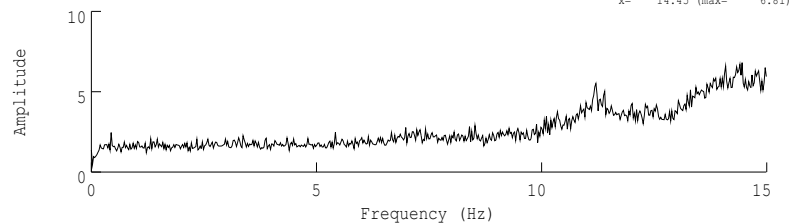
③9 ブラジル移民住宅



RD 法による自由振動波形



H/V スペクトル



□ 推定固有振動数

EW 6.46Hz

NS 6.01Hz

□ 推定減衰定数

EW 2.59%

NS 1.10%

[RD 法(対数減衰率)]